

2019年度筑波大学大学院共通科目
国際性養成科目群・シリーズ講義「地球規模課題と国際社会」

海洋環境変動と生命

01ZZ422 英語による講義

生物農林学系A棟2F [A206]

- ・国際社会が直面する「海洋環境変動と生命」について取り扱う。
- ・国連が提起した「持続可能な開発にかかる地球規模課題Sustainable Developmental Goals」の中で、Goal 13 & 14に関連する課題である。
- ・CO2濃度上昇に関わる地球規模環境課題、海洋酸性化、地球温暖化による生物影響、北極・南極の海氷融解などの個別課題を含めて講義する。

9月27日(金) 09:30 - 17:00

稲葉一男教授・ Ben Harvey助教

(筑波大学生命環境系・下田臨海実験センター)

白岩善博名誉/特命教授

9月30日(月) 09:30 - 17:00

Jason Hall-Spencer教授

(生命環境系・下田臨海実験センター海外教育研究ユニット
Plymouth University, UK 併任)

Sylvain Agostini助教・和田茂樹助教

(筑波大学生命環境系・下田臨海実験センター)

各担当教員の個別課題は大学院共通科目HPを参照のこと

https://www.tsukuba.ac.jp/education/g-courses/detail.php?subject_id=1221

全学大学院生対象：専門外学生も歓迎

受講申込：TWINSから履修登録をしてください。

問合せ：大学院共通科目オフィス(ggec@un.tsukuba.ac.jp)

13 気候変動に
具体的な対策を



14 海の豊かさを
守ろう

